

里庄町立 図書館ニュース

里庄西小学校

6年 安田 くるみ



里庄西小学校

6年 大本 稔也

第318号

令和元年11月

お 願 い

図書館の本は町民みんなの財産です。

大切に扱ってください。

無断で持ち出さないでください。

返却期限を守ってください。

万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、返却時に職員にお知らせください。

図書館利用バリアフリー運動

里庄町立図書館では、すべての人に気持ちよく、安心して利用していただくために、施設や設備にさまざまな心配りがなされています。玄関のスロープ、エレベーター、車椅子用のトイレ、駐車スペース、幼児用のトイレ、ベビーベッド、低い書架等です。この他に、車椅子や、老眼鏡も用意しています。気軽に図書館員に申しつけてください。

バリアフリーの精神を生かすためには、まわりの人の心づかいが大切になります。玄関前のレンガ敷きの所や、スロープの近くに自転車やバイクを置かないようにしてください。自動車は決められた枠の中に駐車してください。

よろしく願いいたします。

お知らせ

「こどものへや」改装

「こどものへや」を改装し、幼児への読み聞かせに適した部屋にしました。そして、名前も「おはなしのへや」に変更します。併せて、授乳コーナーも整備し、授乳やおむつ替えもしやすくなりました。ぜひ、ご利用ください。

高梁川流域自治体連携事業

備中圏域七市三町の広域利用相互返却サービス

高梁川流域連盟の加盟する新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市の公立図書館（27施設）で圏内の住民の利便と文化向上を図るため、平成26年4月1日から「広域利用サービス」を実施しています。

これは、圏内の住民が圏内の公立図書館で図書を借りられるサービスで、これまでは借りた図書の返却は、借りた図書館でしかできませんでした。

さらに住民の利便性の向上を図るため、平27年9月1日から圏内の公立図書館であれば、どの図書館の窓口でも返却ができるようになりました。

ただし、鴨方図書館・金光さつき図書館・寄島図書館で借りた図書は、それぞれの図書館にお返しください。

インターネットで里庄町立図書館のホームページを開いてみよう。

里庄町立図書館のホームページに蔵書検索機能があるのはご存じですか？自宅にしながら、本やCDが検索でき、さらに現在貸出中かどうか分かります。その中でも特にお勧めするのが、朗読CDです。プロによる文学作品の朗読は一味違います。効果音もあり、臨場感があります。すでに活字で読んだ方も、初めての方も、目の不自由な方も、読むのが苦手な方も、ぜひ一度、耳で聞く読書を楽しんでみてください。

「佐藤清明」特設サイトを開設

佐藤清明（1905～1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄出身の博物学者です。また、佐藤清明の業績を研究するための団体「清明研究会」の活動の様子などをのせています。忘れられた知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、ぜひご覧ください。

行事予定

お知らせ

11月3日（日）は、メンテナンスのため臨時休館日とします。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

◎ 11月 特設展示（文学賞受賞作品展）

1日（金）リサイクル市 ～7日（木） 9：00～19：00

エルマーの工房 13：30～

2日（土）

3日（日）臨時休館日

4日（月）文化協会作品展 ～8日（金） 9：00～17：00

ただし、最終日は12：00まで

5日（火）休館日

6日（水）英会話講座 昼の部 13：00～14：30

押し花「ふしぎな花クラブ」 12：00～16：00

7日（木）親子で楽しむおはなし会 10：30～

8日（金）エルマーの工房 13：30～

9日（土）おはなしトトロ 14：00～

10日（日）おはなし会 10：30～11：30

組み木の広場「木楽工房」 10：00～16：00

11日（月）

12日(火) **休館日**
 13日(水) 英会話講座 昼の部 13:00~14:30
 14日(木)
 15日(金) エルマーの工房 13:30~
 16日(土) **第4回清明を読む会 13:00~**
 17日(日) **休館日**
 18日(月)
 19日(火) **休館日**
 20日(水) **ちぎり絵作品展 ~25日(月) 9:00~17:00**
 英会話講座 昼の部 13:00~14:30
 21日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30~**
 22日(金) エルマーの工房 13:30~
 23日(土) おはなしトトロ 14:00~
 24日(日)
 25日(月)
 26日(火) **休館日**
 27日(水) 英会話講座 昼の部 13:00~14:30
 28日(木)
 29日(金) エルマーの工房 13:30~
 30日(土) **月末整理休館日**

◎12月 特設展示(クリスマスの本展)

1日(日) **こもれび作品展 ~1月10日(金) 10:00~18:00**
ただし、日・祝日は、9:00~17:00
 2日(月)
 3日(火) **休館日**
 4日(水) 英会話講座 昼の部 13:00~14:30
 押し花「ふしぎな花クラブ」 12:00~16:00
 5日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30~**
 6日(金) エルマーの工房 13:30~
 7日(土)
 8日(日) **おはなし会 10:30~11:30**
 ちぎり絵教室「紙遊会」 10:00~16:00
 組み木の広場「木楽工房」 10:00~16:00
 9日(月)
 10日(火) **休館日**
 11日(水) 英会話講座 昼の部 13:00~14:30
 12日(木)
 13日(金) エルマーの工房 13:30~
 おはなし宅配便 西小2年 13:55~14:10
 14日(土) **おたのしみ会(クリスマス) 14:00~15:30**
 おはなしトトロ 14:00~
 15日(日) **休館日**

16日(月)
17日(火) **休館日**
18日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
19日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30～**
20日(金) エルマーの工房 13:30～
21日(土) 清明研 13:00～
22日(日) **休館日**
23日(月)
24日(火) **休館日**
25日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
26日(木)
27日(金) エルマーの工房 13:30～
28日(土) **月末整理休館日**
29日(日) **年末休館日**
30日(月) **年末休館日**
31日(火) **年末休館日**

展示・催し案内

◎特設コーナー 11月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 文学賞受賞作品展

◎リサイクル市

期 日 11月1日(金)～7日(木) 9:00～19:00

場 所 1階 ロビー

内 容 古い本の無料配布(冊数制限:一人10冊まで)

ただし、7日(最終日)は、冊数制限なし

◎文化協会作品展

期 日 11月4日(月)～8日(金) 9:00～17:00

ただし、最終日は、12:00まで

場 所 2階 展示室

内 容 文化協会の作品を展示します。

◎第4回清明を読む会

期 日 11月16日(土) 13:00～

場 所 2階 視聴覚室

演 題 清明先生とのフィールドワークの思い出

講 師 渡邊義行 さん(元清心女子高等学校教諭)

◎ちぎり絵作品展

期 日 11月20日(水)～25日(月) 9:00～17:00

場 所 2階 展示室

内 容 文化協会ちぎり絵部の作品を展示します。

◎特設コーナー 12月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 クリスマスの本展

◎こもれび作品展

期 日 12月1日(日)～1月10日(金) 10:00～18:00
ただし、日・祝日は9:00～17:00

場 所 2階 展示室

内 容 こもれびの作品を展示します。

◎おたのしみ会(クリスマス)

期 日 12月14日(土) 14:00～15:30

場 所 2階 視聴覚室

内 容 参加者全員にクリスマスプレゼントがあります。

◎おはなしの会

※親子で楽しむおはなし会

日時 毎月 第1・第3 木曜日 10:30～

内容 幼児とお母さんと職員の楽しい語らい
読み聞かせ、手遊び、ストーリーテリングなど。

※おはなし会

日時 毎月 第2日曜日 10:30～11:30

内容 幼児・小学生～大人を対象に、テーマを決めて実施します。

図書館ボランティア

(どなたでも参加できます。お手伝い下さい。)

◎おはなしボランティア「おはなしトロ」

・日時 第2・4 土曜日 14:00～

・内容 読み聞かせ・パネルシアター・エプロンシアター・ストーリーテリング
・手遊びなどの練習、おはなし会やおはなし宅配便への参加・実演。

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

・日時 毎週 金曜日(祝日を除く) 13:30～

・内容 おはなしのキャラクターやパネルシアター・エプロンシアターの作製。

趣味の会・学習会 新入会員募集中

◎組木の広場「木楽工房」

・日時 毎月第2日曜日 10:00～16:00

・内容 組木作製 *材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

・日時 毎月第2日曜日 9:00～16:00

・内容 ちぎり絵作製 *材料費実費負担

◎押し花「ふしぎな花クラブ」

・日時 毎月第1水曜日 12:00～16:00

・内容 おしぼな作品作製 *材料費実費負担

◎里庄歴史勉強会

- ・日時 毎月第4日曜日 13:30～15:30
- ・内容 近隣市町村の歴史探訪 *資料制作費負担

◎清明研究会

日時 毎月1回 13:00～ 2時間程度
 会場 里庄図書館 2階視聴覚室 その他
 内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

講座案内 新入会員募集中

◎英会話講座

日時 毎週 水曜日
 昼クラス 13:00～14:30
 夜クラス 19:00～20:30
会場
 昼クラス 図書館 2階 視聴覚室
 夜クラス 福社会館 2階 研修室
講師
 昼クラス デボン先生
 夜クラス ジョンソン先生

新着本の案内

9月中旬から10月上旬に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 社会・時事

▽孤絶 (読売新聞社会部：中央公論新社)

介護殺人、ひきこもり、児童虐待…。周囲から孤立した家族の中で起きた悲劇。事件の背景には、限界まで追い込まれた当事者の苦悩があった。誰もが直面するかもしれない事件を総力取材した『読売新聞』連載をもとに単行本化。

▽どんな災害でもお金とくらしを守る (清水 香：小学館クリエイティブ)

被災して命が助かったあと、必要になるのはお金です。「被災直後」「生活再建時」「平時にできること」の3段階で必要になるお金の知識を、Q&A形式で紹介します。

▽クックパッド防災レシピ (扶桑社)

覚えておきたいポリ袋調理、火を使わないお助け調理、賢い食材ストック術…。『クックパッド』掲載のさまざまな調理アイデアと防災レシピを紹介。さらに在宅避難経験者の声をもとに、在宅避難で役立つ備え方や知恵を伝える。

◎ 医学 (一般)

▽糖尿・がん・ボケ・寝たきり口を鍛えればすべて解決する (栗原 毅, 栗原 丈徳：主婦の友社)

寝たきりに直結する「フレイル」は、食べ物をよく噛まずに飲み込むことから始まる。口の中を清潔に強化し、糖尿病もがんも防ごう！ 口腔機能の大切さと同時に、その維持や改善の具体的な方法を紹介する。

▽子育てハッピーアドバイス (吉崎 達郎, 明橋 大二ほか：1万年堂出版)

鼻水が続くときはどうすればいい？ イヤイヤ期でもできる虫歯予防は？ 高い熱が出

たら？ 家庭で子どもの病気や体の変化に直面したときに役立つアドバイスを、症状別・診療科別に収録。小児科の悩み Q&A も掲載する。

▽老筋トレ（枝光 聖人：法研）

週 2 回、1 セット 4 ～ 5 回で OK! 「体を立たせる」「イスから立ち上がる」「段差を越える」「階段を上り下り」など、高齢者のやる気と安全に配慮した 7 つの筋トレを写真で紹介します。

◎ 日本の小説

▽廉太郎ノオト（谷津 矢車：中央公論新社）

頭のなかに、いつも鳴り響いている音がある。廉太郎は東京音楽学校で才能を開花させ、新しい時代の音楽を夢みるが…。歴史小説の俊英が描く、夭折の天才音楽家・瀧廉太郎の青春物語。

▽アスリート（あさの あつこ：中央公論新社）

中学で陸上を辞めた沙耶は、広島の高校に進学し、射撃部に入部する。未知の競技に戸惑いながらも、親友の花奈とともに励む毎日だったが…。少女たちの喜怒哀楽が渦巻く、心震える青春小説。

▽わたしの良い子（寺地 はるな：中央公論新社）

大人が言う「良い子」って、何? 出奔した妹の子ども・朔と暮らすことになった椿。勉強が苦手な内にこもりがちな、決して<育てやすく>はない朔との生活の中で、椿は無意識に朔を他の子どもと比べていることに気づき…。

▽たそがれダンサーズ（桂 望実：中央公論新社）

人生後半戦を迎える男たちのまさかの新しいステージは、おじさんたちだけの社交ダンス! だが、まるきり初心者の方々を指導する講師の米山は、不思議なくらい無気力で…。中年世代ならではの、出会いと躍動の物語。

▽妻の終活（坂井 希久子：祥伝社）

結婚 42 年、仕事一筋の男と、家を守ってきた女。余命 1 年を宣告された妻が、夫に遺す“最期のしごと”とは。別れを前にした夫婦の姿を描く長編小説。

▽遠い他国でひょんと死ぬるや（宮内 悠介：祥伝社）

単身フィリピンに渡り、激戦地ルソン島で戦死した詩人・竹内浩三の足跡を辿りはじめた須藤。山下財宝、山岳民族、イスラム独立闘争…須藤はそこで何を見たのか。

▽空は逃げない（まはら 三桃：小学館）

佐藤倫太郎と佐藤林太郎は、同じ大学陸上部の棒高跳びの選手。A 太郎、B 太郎と呼ばれるふたりの前に、練習風景を熱心にスケッチしていた芸術学部の女子・石井絵怜奈が、突然、自分も棒高跳びの選手になりたいと志願し…。

▽プルースト効果の実験と結果（佐々木 愛：文藝春秋）

過剰な自意識、空回りする憧れ、思い通りにいかない初恋。思春期の苦くて甘い心情を描いた青春恋愛短篇集。表題作ほか、「楽譜が読めない」「ひどい句点」など全 4 篇を収録。

▽スナック墓場（嶋津 輝：文藝春秋）

常連客がよく死ぬが、繁盛していたスナック「波止場」を閉めたママと、克子とハラちゃん、久しぶりに大井競馬の特観席に集まり…。表題作ほか、ゆるい日常を鮮やかに描いた全 7 編を収録。

▽某（川上 弘美：幻冬舎）

名前も記憶もお金も持たない某は、丹羽ハルカ(16 歳)に擬態することに決めた。変遷し続ける<誰でもない者>はついに仲間に出会う。愛と未来をめぐる長編。

▽イモムシ偏愛記（吉野 万理子：光文社）

虫嫌いの少女・風が出会った、虫好きのおばあさんと大きな緑の庭。恋も友情も母親との確執も、虫が優しくほどこいてくれて…。多感な少女の心の成長を描く、爽やかでほろ苦い青春ストーリー。

▽廃墟の白墨（遠田 潤子：光文社）

ミモザの父に、白い線で描かれた薔薇の絵のモノクロ写真が届いた。裏には「四月二十日。零時。王国にて。」とあった。ミモザは指定されたビルに向かう。廃墟と化したビルには3人の男たちが待っていた。

▽競歩王（額賀 濤：光文社）

天才高校生作家という触れ込みでデビューした榛名忍は、その後思うような結果を残せず燻っていた。リオ五輪ハイライト番組で競歩の結果を目にした忍は、担当編集者からスポーツ小説を勧められ「競歩」と口にしてしまう…。

▽きみはだれかのどうでもいい人（伊藤 朱里：小学館）

そこにあるのは、絶望か、希望か。県税事務所に勤める、年齢も立場も異なる女性たち。見ている景色は同じようで、まったく違って…。4人の視点で描く、新感覚同僚小説。

▽また明日（群 ようこ：幻冬舎）

いろいろあったけど、正しく生きてきたよね。「また明日」という気持ちを大切に、前向きに生きる人たちを、昭和30年代から平成の終わりまでの時代背景とともに綴る長篇小説。

▽縁（小野寺 史宜：講談社）

デート中、鈍い彼氏にきつくあたってしまった真波。25歳の息子が女子高校生と付き合い、その父親に呼び出された洋造…。人は人を傷つける。だが、予期せぬ「縁」がそれを救うこともある。疲れたときこそ読みたい一冊。

▽湘南夫人（石原 慎太郎：講談社）

湘南に大邸宅を構え、巨大企業グループを擁する北原家。急逝した三代目の若き未亡人・紀子は、二代目の非嫡出子・志郎と結ばれるが、やがて複雑に入り組んだ関係に変化の兆しがあらわれ…。

▽アンジュと頭獅王（吉田 修一：小学館）

「人の幸せに隔てがあってはならぬ。慈悲の心を失っては人ではないぞ」 古典の名作「山椒太夫」をベースに、安寿と厨子王が時空を超えて繰り広げる大冒険。誰かのために生きる時代を模索する今、慈悲の心の尊さを問う。

▽オーガ<ニ>ズム（阿部 和重：文藝春秋）

阿部和重邸に、アメリカから瀕死の諜報部員が転がり込んだ。アメリカ大統領に迫る核テロの危機。CIA ケースオフィサーと阿部は、世界を破滅させる陰謀を阻止できるのか…。神町シリーズ最終章。

▽ごめん。（加藤 元：集英社）

1日に何度“その言葉”を口にしますか？ 生きづらさを抱えて日々過ごす人々に贈る、「ごめん」が使われるさまざまなシチュエーションを切り取った連作短編集。

▽昭和40年男（佐川 光晴：ホーム社）

昭和40年生まれで元体操日本代表の主夫・三男が家族のために奮闘!? オリンピックを舞台に昭和から平成、そして令和へと時代をつなぐ、心温まる家族小説。

▽鉄の楽園（楡 周平：新潮社）

受注競争で中国に連戦連敗。かつての「鉄道王国」復活のカギは…学校づくり!? 日

本流観光列車×専門職大学で、ジャパングオリティを世界に売り込め！ 日本の未来を見通すエンタメ企業小説。

▽明日の僕に風が吹く（乾 ルカ：KADOKAWA）

医師を目指す有人はアレルギー発作を起こした転入生を助けようとして失敗し、夢と居場所を失った。叔父の勧めにより北海道の離島で暮らすことになった有人は、徐々に前を向き始めるが…。

▽二人のカリスマ 上（江上 剛：日経 BP）

戦争から東京に戻った藤田俊雄は、異父兄とともに、スーパーマーケットを開業。店舗網を広げて成長を遂げ、ライバルたちと競い合いながら、戦後の日本を大きく変えていく。

▽二人のカリスマ 下（江上 剛：日経 BP）

スーパーマーケットチェーン、フジタヨーシュウ堂に転職した大木将史。米国出張で偶然出会ったコンビニエンスストアを日本で展開し、日本の消費者の暮らしを大きく変えるが…。

▽読書実録（保坂 和志：河出書房新社）

詩人に教えられ、筆写をはじめた私。文が書かれる瞬間の流動性に身を委ねると、筆写は小説へと飛翔して…。権力の、そして自由の発生源にふれる、アナキズム小説。

▽ブラックシープ・キーパー（柿本 みづほ：角川春樹事務所）

孤独で冷酷な殺し屋と、純真な“魂”が出会ったら？ 映画「レオン」と「ブレイドランナー」へのオマージュを込めた、近未来の札幌を舞台に描く、希望と再生の物語。

▽逃亡小説集（吉田 修一：KADOKAWA）

職を失い、年老いた母を抱えた男。一世を風靡しながら、転落したアイドル。道ならぬ恋に落ちた、教師と元教え子。彼らが逃げた先に、安住の地はあるのか。人生の断面を切り取る小説集。

▽記憶の盆をどり（町田 康：講談社）

突然自宅を訪ねて来た女は、かつて弄んで棄てた女と同一人物なのか。記憶が曖昧なまま女と街へ出て思い出したことは。「記憶の盆をどり」ほか、「エゲバムヤジ」「少年の改良」など全9編を収めた短編作品集。

◎ **S F**

▽嘘と正典（小川 哲：早川書房）

零落した稀代のマジシャンがタイムトラベルに挑む「魔術師」、CIA 工作員が共産主義の消滅を企む表題作などを収録した、SF とエンタメの最前線たる6篇の作品集。

◎ **歴史・時代小説**

▽写楽とお喜瀬（吉川 永青：NHK 出版）

江戸の町に忽然と現れ、わずか10か月で消え去った謎の絵師・写楽。非番の能役者が役者絵を描くようになった経緯を、リアルな世界観で活写する歴史エンターテインメント。

▽流葉断の太刀（上田 秀人：徳間書店）

田沼意次が盗賊たちに下した密命は驚くべきものだった。徳川家に崇るとして東照宮に秘蔵されていた「流葉断の太刀」を、松平定信が秘密裏に持ち出した形跡がある。それを奪還せよというのだが…。

▽天保十四年のキャリーオーバー（五十嵐 貴久：PHP 研究所）

天保 14 年 11 月。南町奉行・鳥居耀蔵への復讐に燃える七代目市川團十郎は、鳥居に父を無実の罪で陥れられた鶴松と出会う。鶴松は鳥居がためこんだ百万両を奪い取ろうとしていて…。

▽名残の花（澤田 瞳子：新潮社）

明治 5 年。長年幽閉されていた鳥居胖庵が戻ると江戸はなくなっていた。軽薄な「東京」に憤然とする胖庵は困窮に喘ぐ見習い能役者と知り合い…。転変の世を生き抜く者の意地と哀歓を描く時代小説。

▽菊花の仇討ち（梶 よう子：文藝春秋）

変化朝顔の栽培が生きがいの同心・中根興三郎は、菊作りで糊口をしのぐ御家人・中江惣三郎と知り合う。中江と間違えられて謎の侍たちに襲われかけた興三郎は…。全 6 編を収録。

◎ 推理・ミステリー

▽楽園の真下（荻原 浩：文藝春秋）

日本でいちばん天国に近い島、志手島。その島で世界最大級のカマキリが発見された。フリーライターの藤間は、取材のため現地へ向かう。だが、楽園とは別の姿が…。科学サスペンス長編。

▽絶望スクール（石田 衣良：文藝春秋）

動物虐待、飲酒運転、引きこもりビジネス、留学生ブラック労働。弱者につけ込む卑劣なやつらは、マコトと G ボーイズが許さない！ 現代の社会を暗部を抉る全 4 話を収録。

▽medium（相沢 沙呼：講談社）

推理作家として難事件を解決してきた香月史郎は、心に傷を負った女性、城塚翡翠と出逢う。彼女は霊媒であり、死者の言葉を伝えることができるが、そこに証拠能力はない。一方、巷では姿なき連続殺人鬼が人々を脅かして…。

▽法月綸太郎の消息（法月 綸太郎：講談社）

ドイルとホームズ、クリスティとポアロ、そして法月綸太郎と法月綸太郎。作家と名探偵、そのスリリングな関係に切り込み、本格ミステリーの新たな地平を見出す作品集。

▽虎を追う（櫛木 理宇：光文社）

30 年前の連続幼女殺人事件で死刑判決を受けた 2 人組の男。1 人は喉頭癌で獄死した。当時刑事だった星野は、この事件には真犯人がいるのではとずっと思ってきた。刑事を引退した今、事件を調べ直したいと思った星野は…。

▽カッコウの微笑み（福田 和代：双葉社）

ハッカーの太一は依頼を受け、製薬会社に侵入してデータを盗む。依頼主である待野は太一のような人間を束ねる組織を率いていたが、不審な死を遂げる。真相を探る太一に影が忍び寄り…。

▽ムゲンの i 上（知念 実希人：双葉社）

眠りから醒めない謎の病気・イレスの患者を抱えた愛衣は、魂の救済<マブイグミ>をするしかないと知る。愛衣は霊能力者の祖母から受け継いだ力で、マブイグミに挑む。

▽ムゲンの i 下（知念 実希人：双葉社）

次々とマブイグミを成功させる愛衣は、患者のトラウマが頻発する猟奇殺人と関係があることに気付く。その事件は 23 年前の少年 X による通り魔殺人とも繋がっていて。

▽展望塔のラプンツェル（宇佐美 まこと：光文社）

多摩川市は労働者相手の娯楽の街として栄え、貧困、暴力、行きつく先は家庭崩壊。寄り添って暮らすフィリピン人の息子カイと崩壊した家庭から逃げてきたナギサは、街をふらつく幼児の面倒を見ることにするが…。

▽逃避行（小杉 健治：双葉社）

真鶴港の沖で大物実業家の遺体が発見された。事件、事故の両面から捜査を開始した警察は、共にクルーザーで出航し、ひとり戻った妻の行方を捜す一方、その素性を洗うと驚くべき過去が判明し…。

▽あの日に帰りたい（小路 幸也：中央公論新社）

子どもたちが作った雪だるまが歩いていなくなった？ 村を騒がせる自称霊能者の女性の目的は？ 兄弟喧嘩があわや殺人事件に。その悲しき真相とは？ 駐在さん×元医者妻が人々の心をとくほぐす、連作短篇警察小説。

▽定価のない本（門井 慶喜：東京創元社）

終戦後ふたたび復興を遂げつつあった古書の街・神田神保町。名もなき古書店主の死をめぐる探偵行は、やがて戦後日本の闇に潜む陰謀を炙りだしていき…。長編ミステリー。

▽ノワールをまとう女（神護 かずみ：講談社）

それは破戒の罰なのか？ 企業の炎上鎮火請負人・西澤奈美は、医薬品メーカーに対するデモを鎮圧すべく市民団体に潜入した。そこでリーダーから同志として紹介されたのは、恋人の雪江で…。

▽絞首商會（夕木 春央：講談社）

大正の東京。秘密結社「絞首商會」との関わりが囁かれる村山博士の怪死事件が起きる。頭脳明晰で見目麗しく、厭世家の元泥棒・蓮野が見つけた 4 人の容疑者の共通点は、事件解決に熱心すぎることであった。

▽犯人選挙（深水 黎一郎：講談社）

8 人の大学生が共同生活を送る大泰荘で、マッチョな男性住人が遺体となって発見される。住人の誰もが怪しく、誰にも動機が…。「7つの選択肢」から、密室殺人の犯人を自分で決めるミステリー。先行読者投票の結果も収録。

▽死にゆく者の祈り（中山 七里：新潮社）

無二の友人は死刑確定囚だった。囚人に仏道を説く教誨師・顕真は、不可解なカップル刺殺事件の真相を追ううちに、真の救済の意味を知る。人間の「業」を徹底的に描く、ミステリー長編。

▽神とさざなみの密室（市川 憂人：新潮社）

閉ざされた部屋に、敵対する政治団体の男女が 2 人。彼等に直前の記憶はなく、眼前には横たわる死体。誰が、何のために 2 人を密室に閉じ込めたのか？ そして、この身元不明死体の正体は？ 本格ポリティカルミステリー。

▽頂上捜査（安東 能明：KADOKAWA）

B 県警の捜査二課長・仁村は県知事の贈収賄事案を手掛ける。一方、県警組織犯罪対策課の皆沢は、地元暴力団の抗争事件を追っていた。一つの死をきっかけに二つの事件がつながり…。

▽不審者（伊岡 瞬：集英社）

夫と息子、義母と都内に暮らす里佳子。ある日、行方知れずだった、夫の兄が現れた。夫の一存で彼を居候させることになるが、それ以降、里佳子の周囲では不可解な出来事が多発し…。

▽Iの悲劇（米澤 穂信：文藝春秋）

市長肝いりのIターンプロジェクト。公務員たちが向き合ったのは、一癖ある「移住者」たちと、彼らの間で次々と発生する「謎」だった。

▽極上の罠をあなたに（深木 章子：KADOKAWA）

背徳の町で繰り広げられる悪事の数々。悪知恵を働かす悪徳人にするりと近づく便利屋は、政治家、葬儀屋、医師、捜査一課の刑事を華麗に知力で騙す。4つの事件と便利屋の連作短編本格ミステリー。

▽まほり（高田 大介：KADOKAWA）

社会学を専攻する大学生の勝山裕は、上州に、蛇の目紋を書いた紙がいたるところに貼られている村があると聞き、昔なじみの香織と調査を始めるが…。膨大な史料から浮かび上がる恐るべき真実とは。長篇民俗学ミステリー。

◎ エッセイ

▽旅の作法、人生の極意（山本 一力：PHP 研究所）

日本、アメリカ、中国…。世界のどこにいても時代小説を書く著者が、旅先で考えたことは。旅で学んだ人生の極意を伝える。

▽「作家」と「魔女」の集まっちゃった思い出（角野 栄子：KADOKAWA）

洗濯する母の背中の中にも、ブラジルで出会った赤毛の魔女…。喜びだけでなく、悲しみも人に力を与えてくれる。国民的人気作「魔女の宅急便」を生み出した作家が、優しさとユーモアにあふれる日々を綴ったエッセイ集。

▽迷いながら生きていく（五木 寛之：PHP 研究所）

幸せであるために重要なことは、社会がどんなふうに変化しようとも対応できる、しなやかな「こころ」を持つこと。人生百年時代に戸惑うすべての人に、五木寛之が贈る新「生きるヒント」

こどもの本

◎ 社会科

▽未来を変えるロボット図鑑（ローラ・ブラーほか：創元社）

家庭用から産業用まで世界の最新ロボット 36 体を大きなカラー写真や解説図を使ってくわしく紹介。さまざまな場所やシーンで活躍するロボットの驚きの性能や特徴がわかる。

▽古墳のなぞがわかる本（河野 正訓：岩崎書店）

北海道と沖縄を除く日本の各地に広い範囲にわたって存在する古墳。古墳はなぜつくられたのか、中はどうなっているのか、どうやってつくるのかななどを解説し、全国古墳を写真で紹介する。

▽世の中のしくみ（小学校社会科授業づくり研究会：誠文堂新光社）

政治、経済、環境…。社会のさまざまなテーマについて、わかりやすく解説したビジュアル図鑑。難しい問題に対して、自分に近い意見を選びながら、じっくり向き合うことで世の中のしくみがわかり、自分で考える力が身につく。

◎ 福祉・ボランティア

▽わきだせ!いのちの水（たけたに ちほみ：フレーベル館）

日本が誇る伝統の「上総掘り井戸」を応用し、開発途上国・難民キャンプにきれいでおいしい水を！ 現地の人びとへの指導に力を注ぎ、持続可能な国際支援を目指した大野篤志さんの実践を伝えるとともに、多様な生き方を考える。

◎ 日本の作品

▽よるのまんなか（おくはら ゆめ：理論社）

昼間とは別の時間が流れている“夜”を描いた童話集。星空を見上げる冷蔵庫、恋をしてねむれないかまきりくん、お母さんとお父さんの横で静かに目を覚ました赤ちゃん…。想像力がふくらむ5つのおはなし。

▽もうひとつの曲がり角（岩瀬 成子：講談社）

小学5年のわたしと中1の兄は2か月前、母の理想の家へと引っ越してきた。英会話スクールが休講だったので、わたしはふと通ったことのない道へ行ってみたくなる。ずっと先に白い花がさく家が見える路地へと入っていくと…。

◎ 外国の作品

▽オオカミが来た朝（ジュディス・クラーク：福音館書店）

父親を亡くし仕事を探しに出た少年ケニー、ケニー一家のもとにやってきた年老いたお婆さん、近所のインド人の難民一家…。オーストラリアのある家族の日常のひとこまを、4世代にわたり、時にユーモアを交え繊細に描く短編集。

◎ ホラー・怪談・こわい話

▽モノクロームの不思議（齊藤 洋：静山社）

わたしの周りからすべての色が消え、モノクロの世界に変わった！ 謎の美少女とともに、今日も奇妙な光景が現われ…。都会の片隅で日常と幻想がまじわる7編を収録。

◎ ファンタジー・SF

▽モンスター・ホテルでオリンピック（柏葉 幸子：小峰書店）

オリンピックの年だけにあらわれるという「オリンピック幽霊」が人間の町にあらわれた！ ホテルにいるモンスターたちは、「わしらはモンスターだぞ！そんな幽霊、こわくもないわい」と、会いに行きますが…。

◎ 日本の絵本

▽かぜがふくふく（田島 征三：フレーベル館）

ある秋の日、ネノくんとキフちゃんの兄妹は、畑でお父さんのお手伝い。風に吹かれて舞いおちた葉っぱとともに、ふわりと空に運ばれて…。絵本作家・田島征三が、秋の実りと豊かな自然とのふれあいをえがく。

▽たたたんたたたん（西村 繁男：童心社）

たたたんたたたん。たたたんたたたん。海の底を列車が走ります。竜宮城でうらしまたろうを降ろしたら、こんどは空を走ります。たたたんたたたん。たたたんたたたん。月のみやこに着くと…。「がたとごとがたとごと」の続編。

▽グリドングリドン（宮西 達也：ひかりのくに）

ぐうたらな王様が、「グリドングリドン」と唱えると何にでも変わる魔法のドングリを手に入れた。好き放題したあげく、猫に変身するが…。

▽おそろしいよる（殿内 真帆：鈴木出版）

静かな夜。こぶたが家でたったひとりで本を読んでいると、パッと電気が消えて、あたりはまっ暗になりました。その時、ギギギ〜とドアが開き、誰かが入ってきました！ こぶたはテーブルの下に隠れて…。

▽チリとチリリあめのひのおはなし（どい かや：アリス館）

チリとチリリが自転車で出かけると、雨が降ってきました。するとそこに、雨の日だけ開いている動物たちのカフェが。ふたりはお茶を飲んでひとやすみ。カフェを出てまた自転車で進んでいくと、今度は切手屋さんがあつて…。

▽おおにしせんせい（長谷川 義史：講談社）

図画工作の時間。さっさと廊下を描いて終わらせて、友だちと遊ぼうと思っていたぼくは、「その廊下は絵の具そのままの色か？」という先生からの一言で心が動き出し…。すばらしい先生との大切な出会いを描いた、自伝的絵本。

▽きみののぞみはなんですか？（五味 太郎：KTC 中央出版）

「なにがすき?」「なにをみてるの?」 ぞう、テレビ、つくえ、トラック、がいこつなど、さまざまな存在に向けられた問いかけ。具象と抽象とがあわさった、「アートと哲学とユーモア」を楽しめる絵本。

▽ねことねこ（町田 尚子：こぐま社）

黒いねこ、白いねこ、茶色いねこ…。1 ぴき 1 ぴき全然ちがう、ねことねこ。だけど、よおーく見てみて。おなじところはどこかな？ 個性あふれるねこたちの「おなじところ探し」がテーマの楽しい絵本。

▽やさいのがっこう キャベツくんおはなになる?（なかや みわ：白泉社）

野菜の子どもたちが、おいしい野菜になるために通う「やさいのがっこう」。本が大好きなキャベツくん。ある日、野菜の図鑑を見ていて、自分は野菜ではなく花なのでは、と心配になり…。

▽あめふりぼうず（せな けいこ：金の星社）

今夜は十五夜。なのに雨が降ってきた。てるてるぼうずは、子どもたちに悲しい顔を書かれ、あめふりぼうずに。あめふりぼうずがしくしく泣いていると、お月見だんごが話しかけてきて…。貼り絵の独特な味わいが魅力的な絵本。

◎ 昔話・神話・伝説

▽桃太郎は盗人なのか?（倉持 よつば：新日本出版社）

桃太郎盗人説の真偽を確かめるべく、全国の桃太郎を読み比べ。江戸時代の文献にまで遡り、各時代の桃太郎像を炙り出す。第 22 回「図書館を使った調べる学習コンクール」文部科学大臣賞を受賞した小学 5 年生の作品を単行本化。

◎ 外国の絵本

▽ほら、ここにいるよ（オリヴァー・ジェファーズ：ほるぷ出版）

地球のこと、世界の人々のこと、言葉のこと、すぎていく時間のこと…。世界的絵本作家オリヴァー・ジェファーズが、この世界のすばらしさや不思議さ、生きていくために大切なことを伝えるメッセージ絵本。

▽なんみんってよばないで。（ケイト・ミルナー：合同出版）

何を持って、だれに別れを告げて、どんなふう to 町を出ていくのか。安全に暮らせなくなった故郷を去り、難民として逃れる親子の物語。子どもたちに「きみならどうする?」と問いかけながら、難民問題を親しみやすく説く絵本。

▽ゆめみるどうぶつたち（イザベル・シムレー：岩波書店）

人だけでなく、どうぶつたちも夢をみます。その場所や時間は、じつにさまざま。空で、海で、森で、草原で。ほんのひとときだったり、何か月もの間だったり…。夢みるどうぶつたちの不思議な世界へ誘う絵本。

▽とんでいったふうせんは（ダナ・ウルエコッテ：絵本塾出版）

みんなが持っている「思い出」のふうせん。ある日、おじいちゃんの手を離れてふうせんが飛んでいったのに、おじいちゃんはずかしくて…。アルツハイマー病を発症した祖父と、優しい孫の姿を描いた絵本。

利用案内

開館時間

(4月1日～11月末まで)

▽ 午前9時～午後7時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

(12月1日～3月末まで)

▽ 午前10時～午後6時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

休館日

▽毎 週 火曜日

▽毎 月 第3日曜日

月末整理日(月末が火曜日等で休館の場合は、その前日を休館)

▽年末年始(12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日(3月1日～7日)・年度末整理(3月30日)

貸出

▽利用者カードにより館外貸出をします。

▽図書・雑誌 一人 10冊 15日間

団体 100冊 30日間

▽視聴覚資料 一人 5点 10日間



里庄町立図書館のキャラクター 里庄町キャラクター

ふくちゃん & 里ちゃん

里庄町立図書館ニュース
No. 318 2019. 11. 1
岡山県瀬口郡里庄町里見2621
電話 0865-64-6016